


「診療支援サービス」のご案内

— 「診療支援サービス」に関するお問合せ窓口 —

J-DOIT2 診療支援センター

 0120-113-839

(火曜～土曜 9:00～17:00 祝日・年末年始除く)

※お問い合わせの際には、ご本人様確認のため被験者IDを確認させていただきます。

「診療支援サービス」とは

糖尿病の進行を予防するためには、定期的な受診を続け、毎日の生活での適切な食事や運動の習慣を定着化させることが大切です。しかし、受診の継続や生活習慣を変えることは簡単なことではありません。

「診療支援サービス」では、担当オペレーター（保健師・看護師・管理栄養士）からの定期的なコール（電話）を通じて受診予定日のご案内や予防効果を高める生活習慣を身に付けていただくためのお手伝いをします。

「診療支援サービス」の主な内容は以下のとおりです

- 1 受診間隔が一定期間（約3週間）以上の方には、事前にレター、コールを通じて受診予定日のご案内をいたします
- 2 かかりつけ医からの助言や、あなたの生活習慣に応じて医学的見地から効果の高い生活習慣改善のポイントを提案します
- 3 具体的でわかりやすく、効果的な行動目標の設定をお手伝いします
- 4 担当オペレーターがコールを通じて、あなたの行動目標達成を支援します
- 5 生活習慣の改善に役立つツールを、適宜お届けします
- 6 サービス終了時には、生活習慣改善の成果をまとめたレポートをお届けします

「診療支援サービス」の流れについて①

1. サービス開始にあたって

以下の書類に必要事項を記入のうえ、返信用封筒にて1週間以内にご返送ください。

- ①「返信用シート」
- ②「健康状態についての調査」

※期日までにご返送がない場合は、確認のため連絡をとらせていただくことがあります。



2. ウェルカムコール

返信用シートが到着後(約1週間後)、担当オペレーターがウェルカムコールをいたします。ウェルカムコールでは、返信用シートのご記入内容の確認および今後のサービスにあたっての留意事項等を説明いたします。



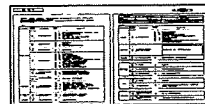
3. 検査測定機器のお届け

「健康状態についての調査」が診療支援センターに到着次第、体重体組成計(カラダスキャン)、歩数計(ヘルスカウンタ)をセットにした検査測定機器をお届けします。使用方法については、添付された使用説明書をご確認ください。

4. 「目標設定準備キット」のお届け

ウェルカムコールから2週間程度で、目標設定のためのシート並びにダイアリーファイルをお届けします。到着次第、内容をご確認いただき、目標設定準備キット内(後日郵送)の説明書に従って下記の目標設定コールの準備をお願いします。

【目標設定準備シートイメージ】



5. 目標設定コール

目標設定準備キットをお届けしてから1週間程度で、目標設定のためのお電話をさせていただきます。担当オペレーターが、具体的な行動目標をご提案いたします。それを踏まえたうえで、ご自身の行動目標を決めていただきます。コールの際は目標設定準備シートとハンドブックをご用意ください。コール時間は20分程度が見込まれます。あらかじめご了承ください。



「診療支援サービス」の流れについて②

6. 「行動目標確認シート」のお届け

目標設定コール後1週間程度で、行動目標確認シートをお届けします。ご自身の健康状態、具体的な行動目標、アドバイスが記載されていますので、内容をご確認いただき生活習慣改善のご参考にしてください。

【行動目標確認シートイメージ】



7. サポートコール

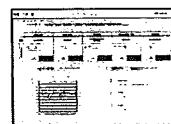
毎月1回、担当オペレーターがサポートコールをいたします。サポートコールでは、行動目標の取り組み状況の確認をさせていただくとともに、必要に応じて目標達成に向けたアドバイスと、次回受診のご案内をさせていただきます。あらかじめハンドブックとダイアリーファイルをお手元にご用意ください。



8. 「ミニレポート」のお届け

毎月1回、体重・歩数、行動目標の取り組み状況、次回受診の案内を記載したミニレポートをお届けします。生活習慣改善の行動目標への取り組み、次回受診予定日をご確認ください。

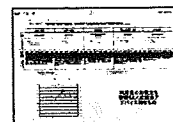
【ミニレポートイメージ】



9. 「中間レポート」のお届け

サービスの中間時点で、中間レポートをお届けします。これまでの成果をご確認いただき、担当オペレーターからのアドバイスを参考に行動目標への取り組みを継続してください。

【中間レポートイメージ】



10. 「ゴールパック」のお届け

サービス終了時点で、行動目標への取り組みを総括する最終レポートをお届けします。これまでの成果をご確認いただき、サービス終了後も行動目標の取り組みを継続してください。

【最終レポートイメージ】



■生活習慣に関する質問票■

この生活習慣に関する質問票は、生活習慣に基づいたあなたの個別プログラムの作成のための基本情報として参考にさせて頂くためのもので、全部で27問あります。あなたの平均的な日常生活に最も近いと考えられる番号を○で囲んでください。

記入年月日(西暦) 年 月 日

被験者 ID	
--------	--

【食習慣について】

Q1. 食事は、満腹になるまで食べますか？

1. いつもそうだ 2. 時々そうだ 3. あまりそうではない 4. まったくそうではない

Q2. 周囲の人に比べて、食べるのが速いですか？

1. いつもそうだ 2. 時々そうだ 3. あまりそうではない 4. まったくそうではない

Q3. 出された食事は残さず食べますか？

1. いつもそうだ 2. 時々そうだ 3. あまりそうではない 4. まったくそうではない

Q4. ご飯やパン・麺類をお代わりしたり、大盛りにしたりしますか？

1. いつもそうだ 2. 時々そうだ 3. あまりそうではない 4. まったくそうではない

Q5. 麺類を食べるときは、汁を半分以上飲みますか？

1. いつも飲む 2. 時々飲む 3. あまり飲まない 4. まったく飲まない

Q6. 身の回りにすぐ食べられるお菓子やジュースの買い置きはありますか？

1. いつもある 2. 時々ある 3. あまりない 4. まったくない

Q7. 外食をしたとき、「味付けが濃い」または「塩辛い」と感じることはありますか？

1. いつも感じる 2. 時々感じる 3. あまり感じない 4. まったく感じない

Q8. 朝、何も食べない日が週何日くらいありますか？

1. 週5日以上 2. 週3～4日 3. 週1～2日 4. ほとんど食べる

Q9. 間食を週何日くらいしますか？

1. 週5日以上 2. 週3～4日 3. 週1～2日 4. ほとんど食べない

※間食とは、軽食やお菓子やジュースなどのことをいいます

Q10. 夜寝る前2時間以内に飲食をする日が週何日くらいありますか？

1. 週5日以上 2. 週3～4日 3. 週1～2日 4. ほとんどない

Q11. 天ぷらやフライ、唐揚げ等の揚げ物を、週何回くらい食べますか？

1. 週5回以上 2. 週3～4回 3. 週1～2回 4. ほとんど食べない

※例えば昼・夜に食べれば、2回として数えます

Q12. 脂身の多い肉（ロース肉）やバラ肉（ベーコン等）、ひき肉（ハンバーグ・ウィンナー等）を、週何回くらい食べますか？

1. 週5回以上 2. 週3～4回 3. 週1～2回 4. ほとんど食べない

※例えば昼・夜に食べれば、2回として数えます

Q13. スナック菓子やアイスクリーム、ケーキ、菓子パンを週何回くらい食べますか？

1. 週5回以上 2. 週3～4回 3. 週1～2回 4. ほとんど食べない

Q14. チーズ、バターやマーガリンを週何回くらい食べますか？

1. 週5回以上 2. 週3～4回 3. 週1～2回 4. ほとんど食べない

Q15. 魚の干物や塩鮭、明太子などを週何回くらい食べますか？

1. 週5回以上 2. 週3～4回 3. 週1～2回 4. ほとんど食べない

※例えば昼・夜に食べれば、2回として数えます

Q16. お漬物やキムチを、週何回くらい食べますか？

1. 週5回以上 2. 週3～4回 3. 週1～2回 4. ほとんど食べない

※例えば昼・夜に食べれば、2回として数えます

Q17. コレステロールを多く含む食品*を、週何回**くらい食べますか？

1. 週5回以上 2. 週3～4回 3. 週1～2回 4. ほとんど食べない

※コレステロールを多く含む食品：卵、レバー、うに、いか、うなぎ、ししゃも、たらこ、いくら、カステラ、ケーキなど

※※例えば昼・夜に食べれば、2回として数えます

Q18. ハンバーガーやフライドチキン等のファーストフードをどのくらい食べますか？

1. 週3回以上 2. 週1～2回 3. 月1～2回 4. ほとんど食べない

Q19. お砂糖入りのコーヒーや紅茶、ジュース、スポーツドリンク等の加糖飲料を1日に何回
くらい飲みますか？

1. 1日3回以上 2. 1日2回 3. 1日1回 4. ほとんど飲まない

Q20. お味噌汁やお吸い物、スープを1日何杯くらい飲みますか？

1. 1日3杯以上 2. 1日2杯 3. 1日1杯 4. ほとんど飲まない

Q21. 牛乳やヨーグルト等の乳製品を1日に何回くらい摂りますか？

1. 1日2回以上 2. 1日1回 3. 2日に1回 4. ほとんど摂らない

Q22. 野菜やきのこ、海藻類等の食物繊維を1日に何回くらい食べますか？

1. 1日2回以上 2. 1日1回 3. 2日に1回 4. ほとんど食べない

Q23. 外食をしたり、コンビニエンスストアやスーパーマーケットで売っているお弁当やお惣菜を食べたりするのは、週何回ですか？

1. 週10回以上 2. 週5～9回 3. 週3～4回 4. 週2回以下

※例えば昼・夜に食べれば、2回として数えます

【飲酒について】

Q24. お酒を週何回くらい飲みますか？（宴席を含む）

1. 週6回以上 2. 週4～5回 3. 週2～3回 4. 月1回以下、または飲まない

Q25. お酒を飲む日はどのくらいの量を飲みますか？（ビール500mlロング缶に換算して※）

1. 1日3缶以上 2. 1日2缶～3缶 3. 1日1～2缶 4. 1日1缶以下、または飲まない

※ビール500ml1缶＝焼酎0.5合＝ワイングラス2杯＝ウイスキーダブル1杯＝日本酒1合に相当します

【喫煙について】

Q26. たばこを1日何本くらい吸いますか？

1. 31本以上 2. 11～30本 3. 10本以下 4. 吸わない

【20歳頃の体重について】

Q27. 健康な状態で、20歳頃の体重は何kgでしたか？

_____ kg

以上で、あなたの生活習慣に関する質問は終了です。

引き続き、次ページ以降のご希望連絡先等記入用紙のご記入をお願いいたします

■ オペレーターがコールをする際の名乗り方

○をつけてください

1. 「診療支援センターの** (担当者名) です」

2. 「** (担当者名) です」

3. その他 ()

■ ご不在時の伝言の可否

代理応答者への伝言	○をつけてください 1. 可 2. 否
留守番電話への伝言	○をつけてください 1. 可 2. 否
その他	ご不在時の対応についてご要望等ありましたらご記入ください

■ その他

コール連絡先・日時等について、特記事項・ご要望事項などございましたらご記入ください。

最後にもれなく記入されているかどうか、もう一度確認してください

返信用封筒にてご返送ください

「医療施設名」

「かかりつけ医氏名」 先生御机下

研究終了に向けての御案内

平成 19 年 8 月吉日
J-DOIT2 データセンター

拝啓

残暑の候、ますますご繁栄のこととお慶び申し上げます。

平素は御多用の中、J-DOIT2 の研究に御協力頂き、誠にありがとうございます。

すでに J-DOIT2 NEWS レター第 4 号でお知らせ致しましたが、お手元にあります被験者様用の終了時パックのご返却をお願い致します。研究開始当初は、研究終了時にかかりつけ医の先生から被験者様へ直接お渡しいただくこととしておりましたが、被験者様ごとに手渡すタイミングが異なり、かかりつけ医の先生にはお手を煩わせてしまうため、配布方法を変更致しました。かかりつけ医の先生から診療支援センターに一度終了時パックを引き上げ、被験者様へは診療支援センターから郵送でお送り致します。

◆ 終了時パックの配布

〈変更前〉

かかりつけ医の先生から配布

〈変更後〉

診療支援センターから配布

⇒

つきましては、同封の封筒、宅急便伝票（着払）でお手元の終了時パックを診療支援センターにご送付いただきますようお願い申し上げます。本年 9 月より研究が終了する被験者様がいらっしゃいますので、急なお願いで恐縮ではございますが、8 月 24 日（金）までに送付いただけます様、お願い申し上げます。

また、御施設の研究終了日は、最後に登録されました被験者様の研究終了日となります。CRC の訪問は、御施設終了日の次の訪問が最後となりますので、予めご了承いただけます様、お願い申し上げます。

以上、ご不明な点がございましたら、J-DOIT 2 データセンターヘルプデスク（0120-755-023）までお電話ください。

お手数をおかけ致しまして大変恐縮ではございますが、何卒お願い申し上げます。

以上

患者パック研究終了時

D2T-28-028

【J-DOIT2 終了にあたって】

この度は「かかりつけ医による2型糖尿病診療を支援するシステムの有効性に関するパイロット研究 (J-DOIT2)」にご参加頂き、ありがとうございました。
お手元の封筒には、下記書類が入っております。

- 本状 1枚
- 研究リーダーからのお礼状 1枚
- 健康機器・送信器お取扱いのご案内 1枚
- 「健康状態についての調査」(被験者 ID 符番) 1組
- 返信用封筒 1枚

計5種類

◆書類についてのご説明

「健康状態についての調査」は、研究が終了した時点の、参加者の健康状態を尋ねたアンケートです。この研究は、本アンケートにご回答いただいて、すべて終了となります。必要事項をご記載の上、返信用封筒に入れ、なるべく早く投函くださいますよう、お願いいたします。

*「健康状態についての調査」が返信先の診療支援センターに届かなかった場合には、本状を送りましてから7日以降に、診療支援センターより問合せのご連絡を入れさせていただきますので、あらかじめご了承ください。

J-DOIT2にご協力いただきました皆様

J-DOIT2 研究リーダー
国立大学法人富山大学副学長・病院長・理事
小林 正

～ かかりつけ医による2型糖尿病診療を支援するシステムの
有効性に関するパイロット研究 (J-DOIT2) ～
研究終了のご報告及びお礼

拝啓

時下ますますご清祥の段、お喜び申し上げます。

このたびは、糖尿病予防のための戦略研究「かかりつけ医による2型糖尿病診療を支援するシステムの有効性に関するパイロット研究(J-DOIT2)」にご協力いただきまして、誠にありがとうございました。心よりお礼申し上げます。登録から1年が過ぎましたので、研究の終了をお知らせいたします。皆様からご提供いただきました検査結果や体重計、歩数計のデータを分析し、これからの糖尿病治療に有効に役立てて参りたいと思います。

研究終了にあたり、皆様の健康状態をお伺いするアンケートを実施いたします。同封いたしましたアンケート用紙「健康状態についての調査」にご回答の上、同封の返信用封筒を用いて、診療支援センターへご返送いただきますよう、お願い申し上げます。なお返信は、本状を受け取りましてから1週間以内をお願いいたします。

また、J-DOIT2 参加医療施設をしばらく受診されていない期間のある方には、新たにアンケートが送られることもございます。あらかじめご了承ください。

本研究は1年間で終了いたしますが、皆様と糖尿病の関係はこれからも続きます。皆様がいままでご健康にお過ごしいただけますように、糖尿病の治療を中断なさることなく、継続くださいますよう、お願い申し上げます。

敬具

J-DOIT 研究にご参加いただいた皆様へ

健康機器・送信器お取扱いのご案内

謹啓 時下ますますご清祥の段、お慶び申し上げます。

この度は、J-DOIT 研究にご参加いただき、誠にありがとうございました。

さて、お手元にごございます「体重体組成計」・「歩数計」および「送信器」の今後のお取扱いについてご案内申し上げます。

「体重体組成計」と「歩数計」は、これからの健康管理のために是非、ご活用頂ければ幸いです。

「送信器(AC アダプタ・通信カード)」およびご利用後の上記健康機器につきましては、大変恐縮ではございますが家庭の不燃ごみとして処分していただきますよう、お願い申し上げます。

ご面倒をおかけ致しますが何卒、よろしくお願い申し上げます。

※注意 1) 電話機などのように小型家庭電化製品廃棄の扱いになるかと存じます。地域の自治体により処分方法が異なりますので大変お手数ではございますが、お住まいの地域の自治体にご確認いただき、処分していただきますよう、お願い申し上げます。

※注意 2) 健康機器がご不要の場合は、本体と乾電池を取り分け、各々をお住まいの地域の自治体にご確認頂いた上、処分していただきますよう、お願い申し上げます。

※注意 3) 健康機器および送信器の処分に費用の発生が見込まれるなどの理由で、不要な機器の回収をご希望される場合は、お手数ではございますが文末の「J-DOIT 健康機器お問い合わせ窓口」へお申し付けください。(平成 20 年 2 月末まで承ります。)

皆様にご協力いただき、日々ご送信いただきましたデータは、今後の日本全国で糖尿病を減らすための重要なデータとして活用させていただきます。

1 年間ご協力いただき誠にありがとうございました。

重ねて御礼申し上げます。

謹白

J-DOIT 健康機器お問い合わせ窓口
フリーダイヤル: 0120-584-225

■ かかりつけ医による2型糖尿病診療を支援するシステムの有効性に関するパイロット研究(J-DOIT2)

健康状態についての調査

- このアンケートは皆様の健康状態について調査するものです。
- アンケート以外にも、患者さんの健康状態を把握するためにカルテを参照させていただくことがあります。
- 本調査は厚生労働省が支援する「かかりつけ医による2型糖尿病を支援するシステムの有効性に関するパイロット研究」の一環として行われています。
- この研究の目的は、糖尿病診療機能を強化するための支援の有効性を検討することです。
- 質問の意味がよく分からない場合には、後で医師に質問してください。
- アンケートの記入が終わりましたら一緒にお渡しする封筒に入れ、封をして投函してください。
- アンケートにお答えいただいている途中、もしくは回答後に協力をお断りいただいても、今後の治療に一切不利益を受けることはありませんので、ご安心ください。
- 個人情報をご本人の許可なく院外に持ち出すことはありませんので、プライバシーは保護されます。
- アンケートの結果や参照させていただいたカルテの内容は、個人情報を除いた後、本研究のために設置されたデータセンターに送付・保管されて、統計的な解析が行われます。

■ ご記入の注意点

- ◆ 数字を記入していただく箇所もありますが、あらかじめ用意された回答の中からお選びいただく形式もあります。あらかじめ用意された回答の中から選ぶ場合には、一つだけ最も当てはまるものを選んで○をつけてください。質問文の指示をよくお読みになって指示通りにお答えください。
- ◆ また、お答えいただくときに、どちらか迷われた場合でも、**必ずいずれかを選んで**ご記入ください。

質問1 現在のかかりつけ医を最初に受診した時期はどのくらいですか？

____年 ____ヶ月前

質問2 これまで、糖尿病についての教育を受けるために入院したことはありますか？
入院したことがある場合には、その回数と最近の入院時期を記載してください。

①ある → ____回 最も新しい入院時期は ____年 ____ヶ月前

②無い

質問3 眼科への受診もしくは眼底カメラでの検査を最後に受けたのは何ヶ月前ですか？

____ヶ月前

(眼科受診を受けたことが無い場合には、×印を記入してください)

質問4 現在の主治医から足の診察を最後に受けたのは何ヶ月前ですか？

____ヶ月前

(足の受診を受けたことが無い場合には、×印を記入してください)

質問5 栄養指導を最後に受けたのは何ヶ月前ですか？

____ヶ月前

(栄養指導には、医師や看護師、栄養士からの指導を全て含みます。

栄養指導を受けたことが無い場合には、×印を記入してください)

質問6 運動についての指導を最後に受けたのは何ヶ月前ですか？

____ヶ月前

(運動についての指導を受けたことが無い場合には、×印を記入してください)

■ 精神面について(CES-D)

過去1週間の間に、次のようなことを感じた日がどのくらいありましたか？
 (それぞれの質問について、一番よくあてはまる番号に○をつけてください)

	ほとんどない (1日未満)	たまに (1～2日)	ときどき (3～4日)	ほとんどいつも (5～7日)
質問7 憂うつだ	1	2	3	4
質問8 何をするのも面倒だ	1	2	3	4
質問9 なかなか眠れない	1	2	3	4
質問10 生活について不満なくすごせる	1	2	3	4
質問11 一人ぼっちで寂しい	1	2	3	4
質問12 皆がよそよそしいと思う	1	2	3	4
質問13 毎日が楽しい	1	2	3	4
質問14 悲しいと感じる	1	2	3	4
質問15 皆が自分を嫌っていると感じる	1	2	3	4
質問16 仕事があてにならない	1	2	3	4

■ 食事療法について (Prochascaら、改変)

質問17 あなたは、食事指導をどの程度守っていますか？一番よくあてはまる番号に○をつけてください。

1. 食事療法を守る必要はないと思うので、すすめられたカロリーを守っていない
2. 食事療法を行う必要性はわかったが、実際にはすすめられたカロリーを守っていない
3. 自分なりに努力はするが、すすめられたカロリーは守れないと思う
4. すすめられたカロリーを始めてまだ6ヶ月以内であるが、このまま守り続けていく
5. すすめられたカロリーを始めてもう6ヶ月以上たつが、このまま守り続けていく

